

# 研修医通信 Vol. 116 令和4年1月号

済生会松阪総合病院 研修医2年目 森井 将基

はじめに、地域医療研修を紀南病院で受け入れていただいたことに感謝申し上げます。

今までに1度だけ東紀州地域を旅行で訪れたことがありましたが、青く澄んだ海、緑に囲まれた大自然、豊かな食材に恵まれたこの地域のことをもっと知りたいと思い、研修先として希望させていただきました。

病棟管理をはじめ、救急外来、内科初診外来、診療所(神川・紀和・神島・浅里)、訪問診療など様々な経験をさせていただきました。紀南病院では、上級医の杉岡直弥先生から優しく丁寧にご指導いただき、日々議論を交わしながら今後の治療方針を検討でき、大変勉強になりました。診療所研修や訪問診療では、限られた医療資源の中で最大の成果を出すため、事前確率や尤度比なども意識された問診・身体診察がなされ、また、患者背景を理解し、患者に寄り添う医療が行われており、非常に感銘を受けました。

休日には、「地域を知る」、「地域に生きる人を知る」という目的で湯ノ口温泉や丸山千枚田、熊野本宮大社など様々な場所を訪れ、充実した毎日を過ごすことができました。

最後になりましたが、ご指導いただきました杉岡直弥先生をはじめ、医療スタッフの皆様、地域住民の皆様、1ヶ月という短い間でしたが、本当にありがとうございました。

